

令和5年度鹿児島市中小企業振興推進会議 会議概要

- 日 時： 令和5年9月11日（火）10：00－11：40
- 場 所： 鹿児島市役所みなと大通り別館6階 ソーホーA会議室
- 参 加 者： 委員12名（市産業局長を含む）
- 会 次 第： 1 開会
- 2 報告
- 第1期鹿児島市商工業振興プランの総括について
- 3 協議
- 第2期鹿児島市商工業振興プランの取組について
- 4 閉会

<報告>

第1期鹿児島市商工業振興プランの総括について

（委員） 実績値の実態が成果指標に合わない場合、他の指標を設定して補足した方がよいのではないかと。

（事務局） 現時点で第2期プランについて指標を変えるというのは難しい。
参考値として設定することについては考えていきたい。

（委員） 方向性1の「海外への見本市等への延べ出展事業者数」について、基準値の58社は多いと思うが、令和3年度の実績が13社となったのはコロナの影響で、令和5年度も同様に減っていると考えてよいか。

（事務局） おっしゃるとおり。

（委員） 方向性2で「トライアル発注制度認定件数」を目標値に設定した意図は。

（事務局） 将来を牽引する新たな産業の創出ということで、鹿児島県のトライアル発注制度を通じて商品を鹿児島県内外で取り扱っていただくといった趣旨で第1期プラン策定時に設定したと考えている。

<協議>

・第2期鹿児島市商工業振興プランの取組について

(委員) 「先端設備導入計画の認定件数」について、今後10年間も引き続き、制度が継続されるのかという疑問がある。替わりとなる補足指標の設定が必要では。

(事務局) 補足指標の設定は難しい面がある。

今年度以降の数値が判明した際、どう考察するか検討していきたいと思う。

(委員) 関連団体の事業を含め、ここまでまとめた資料をこれまで見たことがなかった。事業者にとってありがたい資料だと思う。このような資料を事業所に出す機会がないのか。

資料に労働局が入っていないが人材系の施策もあるので、労働局の事業も取り入れたほうがいい。

(事務局) この会の資料は鹿児島市のHPに掲載予定である。また、第2期プランでは熱度マネジメント会議を開催しており、市や関係機関等の事業についてまとめる良い機会でもあるので、事業一覧の紹介のあり方についても工夫できないか研究したいと思う。労働局の事業についても今後検討したい。

(委員) 企業立地協定については、概要を含め、まだ認知されていないのでは。

(事務局) 企業はもちろん、金融機関、南九州税理士会も訪ねてPRしており、今後も継続していきたい。また、これまでの経緯で補助メニューが積み重なっており、複雑ではあるが、丁寧な説明をしていきたい。

(委員) かごしまで働きたい若者応援会議について、報告会のようなものではなく、何か次につなげられるもの、新しく強化する等、実動につながるものがあればいい。

(事務局) 若者応援会議は、平成30年度に具体的な提案をいただいたことから、みらいワーク鹿児島に市も参画して、対象者も中学生まで広げるということで一定の結果を出したタイミングがあった。

しかしその後は、情報共有の場となっている。直近ではコロナの影響もあり、急激な人手不足感の高まりがあることから、それぞれの団体がどのように取り組んでいるのかを共有することも大切だと思う。都度、話題性のあるテーマを設けて、会議の場を生かしていきたいと思っている。

以上